

なか/べつ

# 農協だより



第 113 号

昭和59年5月

発行 中標津町農業協同組合  
編集 営 農 部  
印刷 アート印刷株式会社







# 農協運営を新たな決意で

## 第37回中標津町農協通常総会



五月一日、第三十七回中標津町農協通常総会が中標津町寿宴を会場に（出席者二六四名、委任状四十三名）開催された。

最初に児玉組合長から、昨年の異常低温による被害は三年続きの打撃を当地区も受け、それに加え、厳しい酪農情勢と明るい材料はなく、その中で組合員の努力により乗り切る事ができた。このためにも今後、営農と生活を重点に考え、共に、農協の健全な運営を基に農協の果す役割を念頭に置き、事業を進めてまいりたいと挨拶があり、引き続き来賓挨拶・議長選出と続き、議長に東侯落の遠藤幸吉氏が選任された。

議事に入り、議案第一号、昭和五十八年度事業報告書・貸借対照表・損益計算書・剰余金処分案については、原案通り承認された。

議案第二号、第三号、昭和五十九年度事業計画の設定について、昭和五十九年度賦課金の賦課及び徴収方法について協議されたが原案通り承認された。

議案第四号・第五号・第六号、

議案第四号・第五号・第六号、

貸付金の利率の最高限度決定について、貸付金の最高限度の決定について、役員報酬の決定について協議された中で、中標津での草地改良を積極的に進めてほしい。農協運営五カ年計画をより具体的に進めてほしいなど意見が出されたが、原案通り決定された。

次に役員改選に移ったが、立候補者が定員数を超えなく無競争当選となった。理事・監事は、次の方々に

### 【理事】

- 児玉光彦氏
- 山本雪信氏
- 秋山政雄氏
- 鷲見孝氏
- 竹村満夫氏
- 藤井弘美氏

### 【監事】

- 西山健氏
- 佐々木政行氏
- 久我良夫氏
- 竹下日吉氏
- 斉藤哲雄氏
- 佐藤康氏
- 岡部実氏
- 山本秀夫氏

## 4月の組合日誌

- 四日 監事総合研修会
- 七日 管内組合長会議
- 十日 公社営畜産基地説明会
- 十四日 理事会
- 十八日～十九日 決算監査
- 十八日 農協酪対役員会
- 二十三日 農協酪対総会
- 二十四日 第三十八回農協青年部総会
- 二十六日～二十七日 部落懇談会





# 9月号から家の光がワイド紙面になります

## 〈重点企画〉

内容は社会・政治・経済・読み物の一般記事、生活記事、農業記事の3本を柱に構成しますが、改善にあたって、とくに重点をおくものは、つぎのとおりです。

- ①暮らしに役立つ生活実用記事は、カラーページを中心に、写真・イラスト・図などで解説します。
- ②主婦のための営農記事づくりをすすめ、家庭やグループで話し合える農業情報をイラストや写真で解説します。
- ③農協婦人部の指針となる記事を掲載します。
- ④主婦が気軽に楽しめる健全な教養と娯楽の企画や感動を呼ぶ読み物企画を充実します。
- ⑤読者参加の企画を拡充します。
- ⑥親子読書、持ち寄り読書や地域での生活文化教室などのテキストにも使える記事づくりをします。



総会風景

去る四月二十三日に、酪対の第十二回通常総会が開催され、議案は全件原案通り決定した。五十九年度負担金の乳量割については、二銭引下げのkg当り

### 第12回中標津町農協酪対通常総会

**乳量割kg当り**  
**2銭引き下げとなり**  
**kg当り7銭となる**

なか、審議の中で、慶弔費の支出について今後規約を設けることと、酪農協会の組織の性格について意見があり、今後酪農協会等の会議を踏えて対処していくことになった。

## 昭和59年度酪対収支予算書

(単位:円)

項目	収 入			項目	支 出		
	58年度実績	予 算 額	摘 要		58年度実績	予 算 額	摘 要
繰越金	1,231,537	1,231,537		会議費	774,680	832,000	役員会日当外
負担金	5,108,794	4,224,780	kg7銭(53,900t) 4,203,780 育成7戸 21,000	負担金	897,850	942,400	酪農協会費 58,900t×1.6厘
その他	82,984	22,000	貯金利子	活動助成	2,491,000	1,406,000	農連 500,000 支部冷却助成 302戸× 3,000=906,000
				運動費	1,076,190	1,800,000	乳価運動外
				予備費	16,000	497,917	
				繰越金	1,231,537	0	
計	6,487,257	5,478,317		計	6,487,257	5,478,317	



# 植生に応じた施肥をしよう!!

## 施肥標準改正に伴う施肥対策について

表1 採草地の施肥標準量

植生タイプ	牧草の種類	草地の特徴	目標収量 kg/10a	施肥量			施肥例	
				N	P	K	肥料の種類	量 kg/10a
I	チモシー ラディノクローバ 赤クローバ	赤クローバが旺盛な 比較的新しい草地	5,000	4	8	18	(化成 652 化成 456)	60
				↓	↓	↓		20
II	チモシー ラディノクローバ	赤クローバが衰退し ラディノクローバが 30%程度を占める草 地	4,500	6	8	18	(化成 652 化成 456)	60
				↓	↓	↓		30
III	チモシー (クローバを少し 含む)	マメ科牧草が極めて 少ないチモシー主体 草地	4,000	10	6	18	(化成 022 化成 456 化成 122 化成 456)	50
				↓	↓	↓		40
IV	チモシー	マメ科牧草がほとん ど消滅してチモシー 単一となった草地	4,000	14	6	18	(化成 556 化成 456 化成 556 NKC-52)	50
				↓	↓	↓		50
V	不良イネ科草	ケンタッキー、レツ ドトップあるいは雑 草類の侵入が著しい 草地	/	/	/	/	/	/
				/	/	/	/	/

表2 放牧地・兼用地の施肥標準量

牧草の種類	草地の特徴	目標収量 kg/10a	施肥量			施肥例	
			N	P	K	肥料の種類	量 kg/10a
チモシー クローバ	マメ科牧草20~30%を占 める草地	4,000	8	10	12	(化成 055 化成 456)	30
			↓	↓	↓		30
チモシー (クローバを少し 含む)	マメ科牧草が10%以下の 草地	4,000	15	8	12	(化成 556 化成 565)	40
			↓	↓	↓		40

表3 肥料成分一覧表

銘柄	チッ素	リン酸	加里	苦土
化成 1 2 2	10%	20%	20%	5%
化成 0 5 5	10	25	15	5
化成 0 2 2	10	12	22	5
化成 6 5 2	6	15	22	5
化成 5 5 6	15	15	16	4
化成 4 5 6	14	5	26	5
化成 5 6 5	15	6	15	3
N K C - 5 2	15	-	22	-

※印は新銘柄

北海道施肥標準は適切な施肥を行うための基準として設定されており、今回その内容が改訂されましたので紹介します。まず、表1のように、採草地を草地の特徴(植生により区別)で五つのタイプに分け、牧草の種類やマメ科牧草の混入割合により、目標収量と施肥量が示されています。

つまり、混播草地の草種構成

は経年的に変化するため、マメ科割合の多い草地(Iタイプ及びIIタイプ)では、チッ素施肥量をおさえてマメ科牧草を有効に利用することが得策である。逆にマメ科牧草の衰退した草地(IIIタイプ及びIVタイプ)ではマメ科牧草の収量はほとんど期待できない中で、チッ素の施肥量を増加すると、それに伴って収量が増加することから、Iタ

イプ、IIタイプよりもチッ素施肥量を増やして収量を確保し、近々更新の対象として準備する必要があります。更にVタイプは雑草類の侵入が著しく、もはや家畜の「エサ」としての価値はなく、施肥効果もないことから早急に更新すべきです。

また、放牧地・兼用地でも表2のように、マメ科牧草の有無により施肥量が違ってきます。従来の化成肥料に加えて表3のように新銘柄も加えられ、それらを利用した中で、草地の実態に即した施肥を実施して、効率の良い牧草生産を行って下さい。また、土壌診断の活用により、地力の向上及び施肥改善をはかり、更に堆きゅう肥やスラリーを利用して施肥量の節減にも努めて下さい。

# 乳房炎による損害

雪印乳業中標津工場 徳 永 隆 一

乳房炎を発病させます。

## 一、急性乳房炎

周知の通り、乳房に熱を帯び、腫れて痛がり、乳牛が熱発し、食欲が減退し、外見上からもすぐわかるもの。

## 二、慢性乳房炎

乳房は一見正常であり、多くの場合、牛乳中には変化は見られないが、CMTテストを行うと凝集する。

ただし、一泌乳期間における乳量・乳成分の低下が大きい。また、一般的にみて平均四頭に

一頭は、この慢性乳房炎に罹患していると考えて頂きたい。

## §乳房炎による損害

### ①酪農家の損害

イ、乳房炎が軽重症により、乳量が五〇〜八〇kg減少する。

### ②乳業工場の損害（酪農家の間接的損害）

- ロ、乳房炎にかかった乳牛一頭一年当り乳量は平均五〇kg減少する。
- ハ、余計な手間がかかり、作業時間が長くなる。
- ニ、新しい乳牛補充のために余分な費用を必要とする。
- ホ、治療費がかかる。
- ヘ、抗生物質治療に伴わない牛乳出荷量が減少する。
- ト、乳成分の低下が認められ乳代単価が下がる。
- チ、乳製品の品質低下
- リ、バター等の保存性の低下
- ハ、チーズの品質低下

## §乳房炎1回発生による金銭損害額は

### ○損失乳量

$$(1 \text{ 日当り平均乳量} \times \text{出荷不能日数}) + (\text{減乳割合} \times \text{減乳期間} \times 1 \text{ 日当り平均乳量})$$

### ○1日当り平均乳量 (18.2kg)

$$\text{中標津町58年経産牛1頭当り乳量} \\ 5,556\text{kg} \div 305 \text{日}$$

### ○出荷不能日数 (7日)

### ○減乳割合 (35%)

### ○減乳期間 (60日)

### ○1kg当り乳代単価(中標津町58年平均) (93.85円/1kg)

よって損失乳量は、

$$(18.2\text{kg} \times 7 \text{日}) + (0.35 \times 60 \text{日} \times 18.2\text{kg}) \\ = 509.6\text{kg}$$

金額にして

$$509.6\text{kg} \times 93.85\text{円} = 47,826\text{円} \text{の損害}$$

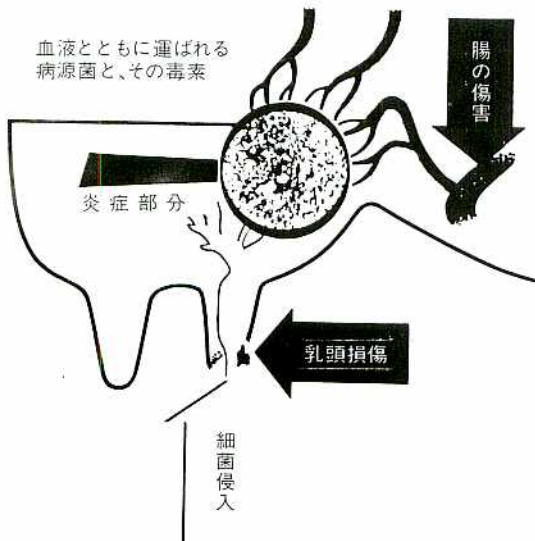
これらに診療費を加えると多大な損失である。

酪農家の皆様

乳房炎1回やると

**5万円**の損ですよ!!

## 乳房炎の発生





馬鈴薯談義 ⑥

ばれいしょ品種改良の話

生産力検定 予備試験

根釧農試 村上紀夫

この試験(五年め)は、前年に選抜した五十〜六十系統について、一区三十株、二反復と試験精度を高めて実施し、優良な系統を選ぼうとする世代です。調査は収量形質の外に、生育全般の地上部の特性、早期肥大性および塊茎の特性などについて行います。この世代は場内での試験の外に、多収地帯である清里町(現地選抜圃)に供試材料の一部を持ち込んで、各系統がどのような成績を示すかをみます。それらの結果を参考にして、優良な系統を十五〜二十選抜します。場と清里のこれまでの試験結果から、全般的な傾向についてみると、場は清里に比べ、一

個重では同程度かやや大きくなるが、株当たりいも数は一〜四個確実に少ない。従って、いも収量は一〜五割少なくなる。しかし、でん粉価は約一〜二割高い。結局、でん粉収量では一〜四割少ない。また、地上部の最大繁茂量では、清里が八月上旬に達するのに比べ、場では八月中旬以降である。このようなことから、多収となるためには初期生育が良く、地上部の最大繁茂量に達するのが早く、かつ株当りいも数を多くすることが必要であるといえます。

なお、この世代で食・加工用向きに選抜した系統は、冬に水煮試験(肉色・舌ざわり・粉粘質・煮くずれ・黒変・味・外見など)およびポテトチップ試験(色・乾湿・味・外見など)を実施します。さらに、供試系統のいくつかは、春に北農試に送り、ジャガイモシストセンチュウ抵抗性の有無を検定してもらいます。

このように、この選抜世代では普及栽培上重要な特性については系統ごとに明らかにします。

バーン・ミーティング開催される!



ジャッジマン得点

得点	氏名
96点	正原 正功
93点	太田 拓一
90点	佐藤 安昭
84点	金子 井上
81点	土井 敏郎
"	吉川 東男
"	高井 一稔
78点	桜井 田村
"	安福 幸

オールニッポンホルスタイン農林水産大臣賞、昭和五十八年北海道ホルスタイン共進会グラインドチャンピオン等、数々のタイトルを獲得したウインナー・シュープリム・エスコート号を所有する東藻琴村の楠目久定氏を講師に迎えて、中標津乳牛改良同志会主催の第三回中標津バーン・ミーティング(審査技術講習会)が、去る四月二十五

日、俣洛の上村力牧場を会場に開催されました。低温で雪溶けの遅れが目立つ四月でした

が、当日は小春日の陽気に恵まれ、参加者は百名を越える盛況で、準備から進行まで全面協力した俣落同志会では嬉しい悲鳴といったところでした。ミーティングは定刻の午前十時半から開始されました。各部(四頭一組、四部編成)とも牛が良く揃っており、序列づけには各ジャッジマンとも苦労しましたが審査講評については、それぞれ

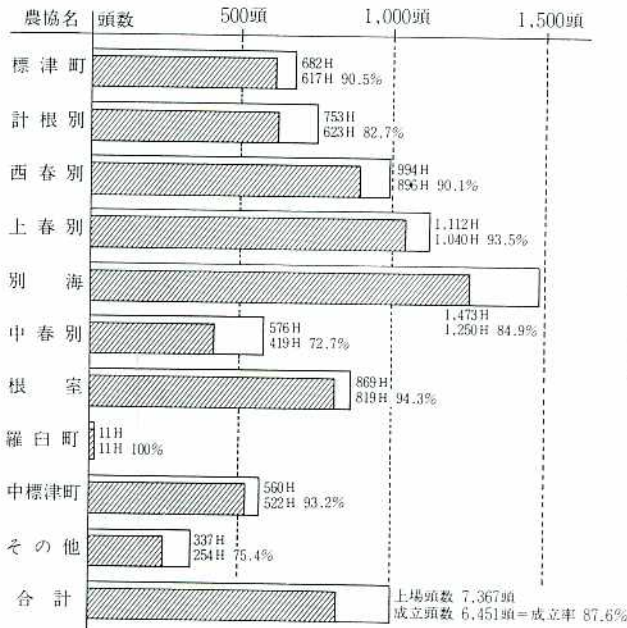


昭和58年度

# 根室生産連定期家畜市場の実績について

昭和五十八年度根室生産連家畜市場(定期)の実績をグラフにまとめました。昭和五十九年の家畜市場については生産者の販売協力体制の確立と計画頭数の確保に推進いたしますのでご協力をお願いします。

上場頭数/成立頭数



市場成立額



58年4月～59年3月迄 (前年比)

項目	年度	
	57年	58年
受託乳量	105.89%	106.42%
脂肪率	3.6236%	3.6534%
無脂固形率	8.4707%	8.5248%
全固形率	12.0943%	12.1782%
生乳代	74,5057銭	77,7211銭
補給金	17,2226銭	16,1582銭
乳代合計	91,7284銭	93,8794銭
無脂固形単価	451,7794銭	483,1314銭

五十九年度の乳価交渉も不発に終り、限度数量も僅か七万トン上積みされただけが明るい材料です。だが、今年も計画生産気味であり、不安材料もあります。五十八年度は、割当乳量五四、九三二トンに対し一〇三・四%、前年実績に対し一〇六・四%の伸びとなりました。

別表の通り乳成分・乳代も前年より上廻っています。乳量・乳成分と共に粗飼料が悪いといわれながらも向上したのは飼養管理等の創意工夫によるものと察します。乳価については基準価格・乳成分のアップもありますが、乳製品需給関係の好転によるものと判断致します。

## 58年度受託乳量

〔58年4月～59年3月〕は

# 109,700トン



〔営農技術〕

# 端境期の飼養管理対策 ならし放牧を十分に!!

北根室地区  
農業改良普及所

## 一、ならし放牧を十分に

舎飼期は貯蔵飼料であるサイレージや乾草を主体に給与している。第一胃内の微生物相が一定の種類で構成されている。この微生物は、第一胃の中でエサの分解・発酵にたずさわっていますが、エサの種類が急変すると、その機能が發揮できなくなりす。

また、急激なエサの切り換えは鼓脹症や下痢などをひきおこすので、放牧に出す際には初日から青草で満腹にさせず、予め乾草を給与してから放牧するなど、七日から十日間の馴致期間を設ける必要があります。

## 二、預託牛の準備

公共の牧場に預託する育成牛の中には、放牧馴致が不十分なため事故を起こすものもいます。各戸の経営の中で一定の規

準により選抜され、未来が託されて

いる高価な育成牛を事故から防ぐことに十分留意すべきです。預託牛の放牧馴致が必要な理由として、①昼夜放牧で寒冷

外で飼うようにします。こうした馴致が計画的にされたか否か

は、入牧時間中の一日当りの増体重(DG)に現われてきます。昨年、中標津町営牧場において、十九戸一七二頭について実施した増体重調査結果でも、そのことが示されています。

とうもろこしの栽培

昨年、は、収量的にも栄養的にも、かつてない低収でした。しかし、ほ場によっては生収量で四トン以上とれたところもあり、技術による収量差があるのも事実です。

今年、は冷害年になることも予想し、作付面積は飼料作面積の

十パーセント以内とし、次の三点を徹底すべきです。①早生品種の利用。②適期播種(五月二十日〜二十五日、三センチメートルの覆土)③除草剤の土壌処理。特に除草剤については、四〜五葉期にゲザプリムの生育処理が天候との関連で困難になることも予想されるので、今年は播種後に土壌処理を徹底すべきです。

足になりやすい。③新しい群行動の中でストレスが生じやすい。などがあげられます。したがって入牧予定牛は、冬期間から屋外で飼う時間を長くして寒さに慣らし、牧草の萌芽とともに放牧採食させるべきです。そして、放牧草の採食量の向上とともに濃飼やサイレージ・乾草をへらし、入牧目前には全廃します。

また、入牧が近づくと昼夜屋

育にもとめるまで、二カ月以上も

表1 入牧時の月令別体重と増体量

(58年、普及所)

月令	9 10	11 12	13 14	15 16	17 18	19 20	21 22	23 24	25 26	27 28	計・平均
頭数	15	22	30	29	18	18	4	17	12	7	172
体重	261	293	299	321	379	387	433	445	489	489	355
DG(g)	528	495	489	544	524	640	678	644	612	642	556

表2 農家ごとの増体量

(58年、普及所)

農家数	A B C D				
	頭数	3	9	14	19
入牧	月令	21	23	15	23
	体重	345	440	385	527
下牧	月令	25	27	19	27
	体重	451	535	434	573
入牧日数	121	121	120	120	
DG(g)	873	787	410	387	



生活講座 ②

# 食事と健康

北根室地区農業改良普及所



健康の3本柱

に見ると、エネルギー（カロリー）の取りすぎや脂肪の取りすぎなど、必ずしも良いとは言えない。

ません。

このことは肥満や高血圧・動脈硬化といった成人病が大人だけでなく子供にまで広く表われていることからわかります。

### ● 疲労と食事

これから農繁期をむかえますが、労働によって消費したカロリーを補うためには、それに見合った食事をとらなければなりません。十分に補うことができなければ体重が減り、疲労も残ることになります。また、空腹をこらえて作業することは疲労感も疲労度も増加しますし、快復も遅れます。

● バランスのとれた健康管理  
毎日の生活を健康で快適に過すためには、バランスのとれた食事と適度の運動、十分な睡眠をとることが基本となります。国民栄養調査によると、平均的にはバランスもとれ十分であるといわれていますが、個人的

これは健康を維持していく

ことはできませんし、「腹が減っては戦はできぬ」ということばのとおり、作業能率の面からも好ましいとはいえません。作業による疲労感を少なくするためにも、食事はしっかりと取る必要があります。

● 食物せんいと食事  
最近の健康食品ブームで、食物せんいが見直されています。食物せんいは、体の調子を整えたり、大腸ガンをおさえたりするといわれ、薬局や店の一角に

ならべられています。食物せんいを取ることは、望ましいことですが、食べ物から取るの方が、ミネラルなどの他の要素も同時に取ることができるので、食べ物から取る工夫をしたいと思います。

これらは、日ごろからバランスのよい食事を心がけていれば十分摂取できるといわれています。こうしてみると、食事というのは、私たちが思っている以上に大きな働きをしているといえます。

食品群	名	成人男子1日の必要量
血や肉になる たんぱく源 	魚・貝・肉類	130g
	豆・豆製品	100g
	卵類	50g
	牛乳・乳製品	250g
働く力になる エネルギー源 	穀類	350g
	いも類	100g
	油脂類	30g
	さとう	20g
体の調子を整える ビタミン源 	緑黄色野菜	100g
	その他野菜	200g
	海藻	2g
	果実類	200g

表I 発生件数

	レサズリン2	レサズリン3以上	抗生物質汚染乳	徴収金額
57年	302	10	6	2,150,795
58年	174	2	5	1,138,260

表II ペナルティー1kg当り(単位:円)

	現在	改訂
レサズリン2	5	5
レサズリン3以上	100	50
抗生物質汚染乳	100	100

※抗生物質汚染乳の件数は減っておりません。一つ間違えると大変な事になります。充分気をつけて下さい。

ますが、暫定的で悪化した場合は従来通りに致します。

### 乳質ペナルティーの改正について

五十八年度は青年部が中心となり、乳質クリーン作戦を展開し別表Iの通りすばらしい効果を上げた事は生産者の意識向上の表れと思います。管内では今回も下位に位置していますが、酪対役員会でレサズリン3以上についてだけ改正するように要望があり、理事会で承認されましたので別表IIの通り改正致します。



# 理事会の経過



## 第一回理事会

開催月日 四月十四日

開催場所 農協役員会議室

### 議案

一、第三十七回通常総会提出議案の審議について

昭和五十八年度事業報告書、貸借対照表(財産目録)損益計算書、剰余金処分案の承認について外、五件を原案どおり第三十七回通常総会に提出することに決定しました。

二、役員選挙に伴う選挙管理者

等の指名について

選挙管理者(兼開票管理者)

に遠藤幸吉さんを指名しました。また、投票管理者外

には、望月幸夫さん、西山

一義さん、舟橋清高さん、

鈴木敏夫さん、服部一好さん、

西垣丈夫さん、杉本匡

祝さんの七名をそれぞれ指名しました。

三、参事の退任に伴う特別功労

金の協議について

永年にわたる勤続と参事の

要職の功績を配慮し特別功

労金を支給することに決定

しました。

### 報告事項

一、総会前の地区別懇談会の開催について

二、役員協議会の開催日程について

三、昭和五十九年度組勤供給認定に伴う保証人の整備について

四、昭和五十九年度の牛乳集荷

運賃について

五、酪対の第十二回通常総会の開催日程について

六、車両リースの更新について

## ●免税軽油の取扱いについて

すでに農作業も始まりましたが、免税軽油の取扱いについて

次の点に充分注意して下さい。

### 一、作業記録表の記入

作業記録表は、免税用途に使用した軽油の消費量を把握する

ための大切な記録です。免税軽

油を使用した時は、かならず記

録し、毎月毎に集計し、翌月の

五日までに農協に提出して下さい。

なお、作業記録表の提出がない場合は、免税軽油の使用状況が確認できないので、免税軽油

を使用できないだけでなく、すでに使用した免税軽油に軽油引

取税が課税されます。

### 二、用途外使用の禁止

免税軽油は届出のある機械で

きめられた作業を行う場合にのみ、その使用を認められます。

したがって、届出以外の機械

が課税されます。

また、きめられている作業以外に免税軽油を使うことはできません。また、免税軽油を他人に譲り渡すことも禁じられています。もしこれらに違反しますと軽油引取税が課税されます。

知っておきたい

# 税の知識

〈根室税務署〉

また、きめられている作業以外に免税軽油を使うことはできません。また、免税軽油を他人に譲り渡すことも禁じられています。もしこれらに違反しますと軽油引取税が課税されます。

なお、免税軽油の取扱いについて、ご不審・ご不明な点がありましたら、根室支庁税務課問税係(電話〇一五三二一三三六 一三二番内線五三三番)までお問い合わせ下さい。

## 自動車税等改正のお知らせ

1、昭和59年度分から自動車税の税額が変わりました。

(乗用車の例)

2級地	排気量	旧税額	新税額	排気量	旧税額	新税額
普	3ℓ以下	60,350	69,270	小 1ℓ以下	21,670	25,070
通	3ℓ~6ℓ	65,450	75,220	型 1ℓ~1.5ℓ	25,500	29,320
車	3ℓ超	109,650	126,220	車 1.5ℓ超	29,320	33,570

※自動車税の納税通知書は5月中旬に発付されます。"お早目に納めましょう。"

2、身体障害者に係る自動車税、自動車取得税の課税免除等の適用範囲が昭和59年4月1日から次のとおり拡大されました。

拡大の対象となる障害の区分	適用範囲
旧規則の適用級別	1級と2級の1、2級の2
新規則の適用級別	1級と2級

※上肢2級の身体障害者手帳をお持ちの方で自動車税の課税免除を受けられていない方または、これから自動車をお買いになる方は支庁へご相談ください。



# 意向調査結果を基に 活動内容の充実を目指して

第36回中標津町農協青年部通常総会より



（児玉組合長、橋本地区農青協会長）から、青年部員へ酪農情勢と激励のことは頂き、新たな思いで総会に望んだ。

議長に拓農の長測重樹君が選出され、昭和五十八年度事業報告と収支決算、昭和五十九年度事業計画と収支予算について協議され、全会一致で原案通り承認された。その中で意見として次の事が出された。

四月二十四日、農協大会議室において、第三十六回中標津町農協青年部通常総会（部員五十五名の出席、委任状十九名）が開催された。

乾雅晴部長の挨拶の後、米賀

◎昨年度行った乳質クリーン作戦について青年部独自で今年度も行ってほしい。（役員会で検討する事とした）

◎農協祭という話が出ているが青年部としてどう対応するの

か。（話は、今つめられているようなので今後検討する事とした）

以上、主な内容でした。引続

き役員改選が行われ、選考委員会を設けて別記のように決定された。総会終了後、生石灰塗布機の利用について、簡易飼料計算表の使い方、農業経営簿の利用実態について、それぞれ担当

役員から説明があり、全日程を終えて散会した。

### 【新本部役員】

- 部長 白築政博
- 副部長 太田直行・小林 茂
- 会計 藤井美智夫
- 監事 高橋勝義・野口史郎
- 幹事 松田吉正・佐藤憲範
- 横田光彰・山本優文
- 福島 剛

頃実施予定)

七、研修旅行の実施（八月中旬

北見方面、一泊の予定）

八、理事者との懇談会

（二月予定）

九、学習会の実施（二月予定）

十、各種大会への参加

〈新役員が決定されましたのでご紹介致します〉

- 部長 酒井拓子（依橋高台）
- 副部長 安達いその（北武佐）
- 会計 乾 美佐子（依 橋）
- 監事 湯山俊子（北武佐）
- 〃 荒 政子（南 中）
- 幹事

鈴子

（当幌地区）飯島ハツ子・筒井

（依橋地区）高野啓子・森島民

子・高島豊子

（開陽地区）笠井順子

（俣落地区）岩井誠子・遠藤ハ

ツ子・藤田とみ子

半沢利津子

（第二俣落地区）杉本桂子

（新生地区）峰松道子

（豊岡地区）武田光江

（協和地区）佐藤美代子

## 地区活動・三層活動の 充実を目指して

第31回中標津町農協婦人部通常総会より

去る三月二十四日、第三十一

回中標津町農協婦人部通常総会

が農協大会議室で九十数名の部

員が集い開催された。

新しい組織作りの充実を目指

して、地区活動・三層活動をよ

り具体的に進めるために、部員

の理解と、より身近かな話題を

取り入れて進める事とした。ま

た、新生活運動の推進に当って

は、農協青年部との強調を図り

早急に実現するよう申し合わせ

工展・不用品バザー等、一月

頃実施予定)

七、研修旅行の実施（八月中旬

北見方面、一泊の予定）

八、理事者との懇談会

（二月予定）

九、学習会の実施（二月予定）

十、各種大会への参加

〈新役員が決定されましたのでご紹介致します〉

- 部長 酒井拓子（依橋高台）
- 副部長 安達いその（北武佐）
- 会計 乾 美佐子（依 橋）
- 監事 湯山俊子（北武佐）
- 〃 荒 政子（南 中）
- 幹事

鈴子

（当幌地区）飯島ハツ子・筒井

（依橋地区）高野啓子・森島民

子・高島豊子

（開陽地区）笠井順子

（俣落地区）岩井誠子・遠藤ハ

ツ子・藤田とみ子

半沢利津子

（第二俣落地区）杉本桂子

（新生地区）峰松道子

（豊岡地区）武田光江

（協和地区）佐藤美代子





料給与・繁殖効率の向上など適切な飼養管理を行うことが必要であると判断致します。

# 58年度<1月～12月>乳検検定成績より

濃厚飼料に依存して当面の乳量の増加を図った結果と考えられますが、長期的には、本道畜農の特性を生かした良質な粗飼料の安定的な生産を基礎として産乳能力に依じた飼

このことは、濃厚飼料に依存して当面の乳量の増加を図った結果と考えられますが、長期的には、本道畜農の特性を生かした良質な粗飼料の安定的な生産を基礎として産乳能力に依じた飼

五十八年度の成績では経産牛一頭当り産乳量は五十七年の五、九三四ℓから五十八年には六、二七二ℓと著しい増加を示しており、この事業を通じて牛群全体の産乳能力が着実に高められているものと思えます。

〔第1表〕支庁別農家年間検定成績

支 庁 名	検定種類	戸 数	延頭数	実頭数	年 間 成 績			搾 乳 期 間 中 成 績				平均体重 kg	(A) 乳 代 円	(B) 濃厚飼料費 円	(A) - (B) 円	参 考 平均無脂固形分率 %	
					乳 量 kg	乳脂量 kg	平均乳脂率 %	日当たり量 kg	濃厚飼料給与量 kg	1日当たり濃厚飼料給与量 kg	乳飼比 %						飼料効果
狩 野	立 会	310	32	25	6,405	244	3.81	22.4	1,621	5.7	18	4.0	655	617,704	110,203	507,501	8.67
空 知	立 会	145	33	27	6,192	231	3.72	21.6	1,729	6.0	19	3.6	660	591,129	112,333	478,796	8.55
上 川	立 会	432	31	25	6,390	239	3.74	21.7	2,113	7.2	22	3.0	650	610,225	134,397	475,828	8.63
後 志	立 会	158	29	24	6,105	225	3.68	20.8	1,876	6.4	20	3.3	652	578,488	116,816	461,672	8.62
陸 奥	立 会	72	22	19	5,796	225	3.89	19.9	2,130	7.3	23	2.7	647	588,743	131,339	437,405	8.43
渡 島	立 会	130	34	28	6,145	226	3.68	20.8	1,906	6.5	22	3.2	648	582,820	126,814	456,007	8.60
胆 振	立 会	221	30	24	6,106	225	3.69	21.0	1,757	6.0	19	3.5	652	579,408	112,487	466,921	8.60
日 高	立 会	175	27	22	6,300	232	3.69	21.3	1,741	5.9	19	3.6	659	596,943	115,514	481,429	8.57
十 勝	立 会	1,887	37	31	6,337	236	3.72	21.5	2,053	7.0	21	3.1	663	602,937	126,253	476,684	8.60
釧 路	立 会	1,131	38	32	6,078	221	3.64	20.6	1,626	5.5	18	3.7	650	574,778	101,755	473,023	8.62
根 室	立 会	1,097	45	37	6,213	227	3.66	21.1	1,508	5.1	16	4.1	653	588,332	94,443	493,889	8.62
走 野	立 会	1,354	30	25	6,361	233	3.66	21.5	1,876	6.3	20	3.4	660	602,490	119,898	482,592	8.61

(1頭当たり平均成績)



谷	立会	648	36	30	6,412	241	3.76	22.0	1,891	6.5	20	3.4	647	620,804	123,383	497,411	8.68
曲	立会	234	41	34	6,307	228	3.62	21.4	1,579	5.3	19	4.0	633	600,969	111,679	489,290	8.61
道	立会	7,994	36	30	6,217	231	3.69	21.3	1,806	6.1	19	3.5	655	536,544	114,413	482,130	8.62

〔第2表〕市町村別農家平均年間検定成績

(1頭当たり平均成績)

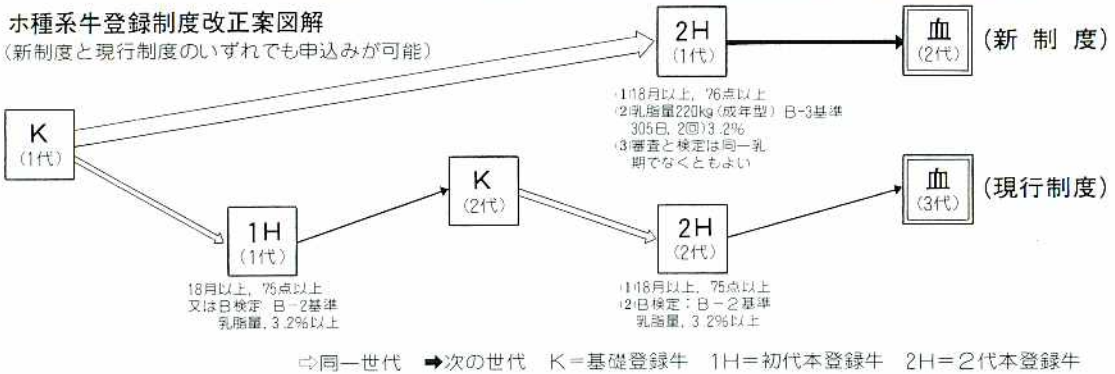
市町村名	検定種類	戸数	延頭数	実頭数	年間成績			搾乳期間中成績				(A) 乳代		(B) 濃厚飼料費		(A) - (B)		参考 平均無脂 固形分率 %
					乳量 kg	乳脂量 kg	平均乳脂率 %	1日当たり 乳量 kg	濃厚飼料 給与量 kg	1日当たり 濃厚飼料 給与量 kg	乳脚比 %	飼料効果	平均 体重 kg	円	円	円	円	
根 宗	立 リツカネ	71	43	35	6,225	222	3.56	21.8	1,591	5.6	19	3.9	677	581,533	113,047	468,486	8.54	
		72	41	34	5,669	199	3.52	20.1	1,318	4.7	19	4.3	663	514,648	96,222	418,426	8.48	
海 別	立 リツカネ	211	52	43	6,065	225	3.69	20.7	1,235	4.2	14	4.9	647	580,121	80,873	499,248	8.65	
		159	51	41	5,833	211	3.61	19.9	1,175	4.0	14	5.0	642	536,164	77,342	458,822	8.53	
P F 中春別	立 リツカネ	148	48	40	6,345	232	3.66	21.3	1,504	5.1	16	4.2	655	600,110	94,602	505,508	8.59	
		144	46	39	5,945	214	3.60	20.2	1,25	4.8	16	4.2	647	546,968	89,892	457,075	8.57	
上 春 別	立 リツカネ	96	43	36	6,291	233	3.71	21.4	1,380	4.7	16	4.6	660	598,362	93,667	504,694	8.58	
		97	40	34	5,822	226	3.88	20.1	1,277	4.4	16	4.6	651	551,742	89,958	461,783	8.55	
西 春 別	立 リツカネ	139	39	32	6,060	225	3.71	20.4	1,514	5.1	16	4.0	647	577,058	94,699	482,359	8.62	
		105	37	31	5,680	208	3.66	19.5	1,134	3.9	14	5.0	646	525,035	75,158	449,877	8.52	
計 根 別	立 リツカネ	134	45	37	6,197	228	3.69	21.0	1,819	6.2	18	3.4	649	588,291	107,076	481,215	8.61	
		124	45	38	5,853	215	3.67	20.0	1,336	4.5	16	4.4	640	542,885	87,126	455,759	8.58	
中 標 津 町	立 リツカネ	173	43	35	6,124	221	3.60	20.7	1,569	5.3	16	3.9	651	576,081	93,024	483,056	8.59	
		164	41	34	5,738	206	3.57	19.5	1,391	4.7	15	4.1	644	533,249	78,766	454,483	8.51	
標 津 町	立 リツカネ	125	44	36	6,491	233	3.59	22.0	1,672	5.7	16	3.9	648	612,888	99,180	513,708	8.71	
		103	43	36	6,185	219	3.54	20.8	1,383	4.7	14	4.4	635	565,952	81,637	484,314	8.59	
平 均	立 リツカネ	1,097	45	37	6,213	227	3.66	21.1	1,508	5.1	16	4.1	653	588,332	94,443	493,889	8.62	
		968	44	36	5,853	212	3.63	20.0	1,306	4.5	15	4.5	645	540,429	83,603	456,826	8.55	

(注) 上段58年、下段57年



### ホ種系牛登録制度改正案図解

(新制度と現行制度のいずれでも申込みが可能)



ること。

母が初代本登録牛の時……その成績が(B-2)以上であること。

②初代本登録牛(検定による)で審査による2代本登録を申込み場合は

母が基礎登録牛の時……その成績が(B-3)以上であること。

母が初代本登録された場合……その成績が(B-2)以上であること。

③初代本登録牛(体格審査による)で2代本登録を申込み場合は……検定成績登録を申込みし、その成績が母の条件により基準以上であれば初代本登録書と検定成績登録書を添えて書き換えを申込みし、2代本登録を行う。

母が初代本登録された場合……その成績が(B-2)以上であること。

母が基礎登録の時……その成績が(B-3)以上であること。

以上、母牛が2代本登録されますと、すでに基礎登録されている娘牛は血統登録に繰入れられます。

④③において今後申込みする場合について述べていますが、すでに検定成績証明書を有していれば、同様に申込みすることができます。

#### <検定成績登録の申込みについて>

従来、検定成績の申込みは、分娩後ホル協着3カ月であったが、今後、最大16カ月まで申込みすることができます。また、牛群の一括申込みも出来るように改正されました。

①分娩後3カ月…………… 3,000円

②分娩後10カ月…………… 3,500円

③分娩後16カ月…………… 4,200円

種系登録牛の検定成績(GP)も同様に適用する。実施期日は59年4月1日からで、58年1月1日以降分娩された牛から適用されます。

#### ④検定成績登録農家一括申込み

イ、申込期日は毎年度4月末日

ロ、対象牛は立会検定農家で、マスター登録されている血統登録全牛と希望する種系登録牛となる。(初代・2代本登録申込みは別途申込み)

ハ、料金は20頭まで2,500円、21頭目から2,000円とし、申込時に概算金を納付し、実施頭数により年度末に精算する。

ニ、成績はすべて305日の成績で登録する。365日、一乳期を希望する時は別途申込み。

#### <血統能力調書の改正について>

①4世代調書が3世代調査となる。

②発行者がホルスタイン農協から「北海道ホルスタイン協会」となる。

③記載内容は、検定成績の10カ月、年検定を一行に併記する。審査成績の4部位の得率を載せる。父方の娘牛成績は、HPD、アメリカのPO、カナダのRATINGを優先して載せる。

④料金は員外との区別がなくなり、1件3,000円ですが血統登録および審査と同時申込みすると1件につき2,500円となる。



# 乳牛登録制度(改正)が変わります

【家畜改良課】

## 〈血統・種系について〉

### (A)血統関係

- ①従来の審査成績証明は審査成績登録(TR)に字句が変更になり、測尺値の記載がなくなります。
- ②従来の検定成績証明は検定成績登録(PR)に字句が変更になり、過去に申込みしている成績については生涯検定で記載される。
- ③高等登録制度が廃止され、新たに優級種雌牛、秀級種雌牛、金牌種雌牛制度が設けられる。その条件は優級でF指数180、3.2%以上、TRされていること。秀級はF指数220、3.2%以上、TRされていること。(従来の高等F指数130、脂肪3.2%以上)従来の審査・検定成績登録(証明)をもって、条件を満たせば優級・秀級の申込みができる。

### (B)種系関係

- ①基礎登録牛は、母が初代本登録牛でなければ従来2代本登録を申込みできなかったが、59年度より即2代本登録を申込みでき、条件を満たせば2代本登録

され、満たさなければ初代本登録となる。

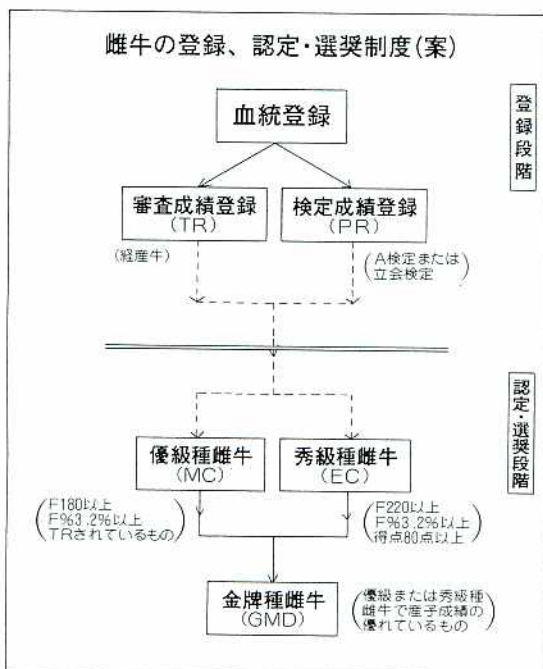
- ②再審査・再検定成績は字句を審査・検定成績登録に改訂する。したがって従来の再審の申込みは審査成績登録申込みとなる。

### (C)2代本登録の申込みについて

- ①審査により初代本登録された時………検定成績登録の申込みを行い、B-2基準、3.2%以上の検定成績登録証明を有した時、初代本登録書と検定成績登録書を添えて申込みをする。(書き換え)
- ②検定により初代本登録された牛の母が、初代本登録された時………審査による2代本登録の申込みを行う。
- ③母が初代本登録されていない牛の時………2代本登録を申込み、審査で76点、検定でB-3基準、3.2%以上に達した時。不合格の時………初代本登録となり、該当する検定及び審査登録となる。
- ④従来通り母が初代本登録されてから2代本登録を申込みする。

### (D)申込時の注意事項

- ①基礎登録牛で検定成績登録証明書(GT)をもって審査による2代本登録を申込み場合は  
〔母が基礎登録の時……その成績が(B-3)以上であ



年 型	B-3 基準乳脂量 単位:kg				B-2 基準乳脂量 単位:kg			
	10 月	1 年	10 月	1 年	10 月	1 年	10 月	1 年
検定期間 搾乳回数 年 型	2回	3回	2回	3回	2回	3回	2回	3回
2 年	169	203	199	239	115	138	135	162
2 年半	180	216	212	255	122	147	144	173
3 年	191	230	225	270	130	156	153	183
3 年半	200	240	235	282	136	163	160	191
4 年	210	251	246	296	142	171	167	201
4 年半	216	259	254	304	146	176	172	207
5 年	218	261	256	308	147	177	174	209
成 年	220	264	259	311	149	179	176	211

# 検査成績

前年、前月との比較

月	ランク				
	0	1	2	3以上	
3月	58月	702	162	21	0
	59月	813	56	9	4
4月	58月	690	182	13	0
	59月	739	123	23	0

氏名	上旬	中旬	下旬	氏名	上旬	中旬	下旬	氏名	上旬	中旬	下旬
西山一義	0	0	0	真野米光	0	0	1	武田淳志	0	0	0
佐々木邦雄	0	0	0	寺島享	0	0	0	後木意子	0	0	0
赤波江彦	1	2	2	佐藤憲治	0	0	0	久保栄興	0	0	0
日下芳昭	0	0	0	佐藤忠男	0	0	0	新井真博	0	0	0
加茂方正	0	1	1	佐藤雄	0	0	1	片野	0	0	0
佐々木政行	0	1	0	塩田専治	0	0	2	第二俣落地区			
三友盛行	0	0	0	五十嵐徳治	0	1	0	西村徳守	0	0	0
高島貞作	0	0	0	田中輝繁	0	0	0	西垣洋	0	0	0
福島信一	0	0	0	山本秀夫	0	0	0	保科清	0	1	0
古田多雄	0	0	0	安達和永	0	0	0	松岡喜代之助	0	0	0
本村明夫	0	1	1	志賀安正	0	0	0	井ノ口定則	0	0	0
中野敏夫	0	0	0	篠永	0	0	0	安江八五郎	0	0	0
多田俊夫	2	1	1	俣落地区				釵持広昭	0	0	0
小岩正一	0	0	0	原栄一	0	0	0	齐藤別	0	0	0
伏見哲一	0	1	1	大小木敏夫	0	0	0	山口幸樹	0	1	1
中川一平	0	0	0	小坂橋金松	0	0	0	峰松秀一	0	1	2
武佐地区				岩井昇	0	0	1	沖岡宅次	0	0	0
丹羽孝一	0	0	0	服部一好	0	0	1	片岡正春	0	0	0
丹羽賢一	0	0	0	遠藤幸一	0	0	0	弾正原昭	0	0	0
中司哲雄	0	0	0	遠藤幸吉	0	0	0	国光直昭	0	0	0
上原徳保	0	0	0	高橋文夫	0	0	0	遠藤直行	0	2	0
工藤正清	0	0	1	高松晴由	0	0	0	佐伯直	0	0	0
酒井清志	0	0	0	小山美芳	0	0	0	来栖栖寛	0	0	0
目黒雅隆	0	0	1	本村正春	0	0	0	川村清身	0	0	0
工藤重美	0	0	1	菅原弘志	0	0	0	加藤繁七	0	1	1
児玉光彦	0	0	0	上村弘重	0	0	0	萩原蝶司	0	0	0
白田慶一	0	0	0	上村村重	0	0	0	星野本広	0	0	1
井田精一	0	0	1	上村村力	0	0	0	滝ヶ平義明	0	0	0
川上茂	1	1	1	松本正通	0	2	1	内山栄作	0	0	0
長谷川寿	0	0	0	藤原賢司	0	0	1	八木原明治郎	0	0	0
花尻武雄	0	0	1	遠藤忠義	0	0	0	中浦健雄	0	0	1
中条由治	0	0	0	阿部利春	0	1	1	前町原秀隆	0	0	1
奥田信章	0	0	0	上ヶ島利民	0	0	0	前田芳喜	0	0	0
高橋昌信	0	0	0	藤田清	0	0	0	房川喜清	0	0	0
中塚秀夫	2	0	0	藤田誠一	0	0	0	宮脇正夫	0	0	1
藤原勝一	1	0	1	釵持幸男	0	0	0	富沢保夫	0	0	1
林文雄	0	0	0	遠藤与畏	0	0	0	谷村茂夫	1	1	2
佐藤敏一	0	0	0	宮田実	0	0	1	武田三郎	0	0	0
佐藤昭広	0	0	0	鷺見孝	0	0	1	藤井弘美	0	0	0
清原賢一	0	0	0	貞部愈	0	0	0	北村匡視	0	0	0
湯山一稔	0	0	0	渡辺利秋	0	0	0	杉本義一	0	1	0
湯山幸男	0	1	1	田代良司	0	1	1	田島康	0	0	1
門馬四郎	0	0	0	相沢武雄	0	0	0	佐藤幸男	0	0	0
中塚文雄	0	0	0	太古直敏	0	0	0	松本野郎	0	0	0
石塚文雄	1	0	1	小谷盛一	0	0	0	横田国雄	0	0	0
西井武一	0	0	0	秋山敏政	0	0	0	竹下日吉	0	0	0
土井信一	0	0	0	秋山敏政	0	0	0	柳田治郎	0	1	0
上井正雄	0	0	0	齊藤勉	0	0	0	青木喜三	0	0	1
小沼佐太	0	0	0	広平清	0	0	1	青木ふさ子	0	0	0
熊谷正信	0	0	0	笠原良夫	0	0	0	青関又左	2	1	0
坂口弘	0	0	0		0	1	1	横田好一	0	0	0



質のよいミルクをつくるために  
これだけは守りましょう。

6つのルール

- 手と乳房を清潔にすること
- 搾乳装置を正しく選び正しく使うこと
- ミルクの適切な冷却と貯蔵
- 搾乳が終るたびに洗浄
- ライナーとミルクチューブの定期交換
- ミルキングシステムの定期点検

※5月より検査ランク2の場合は当日出荷乳量に1kg当り5円、3以上の場合は50円のペナルティとなりました。但し乳質が悪くなって来た場合には、また3以上は100円に戻ります。

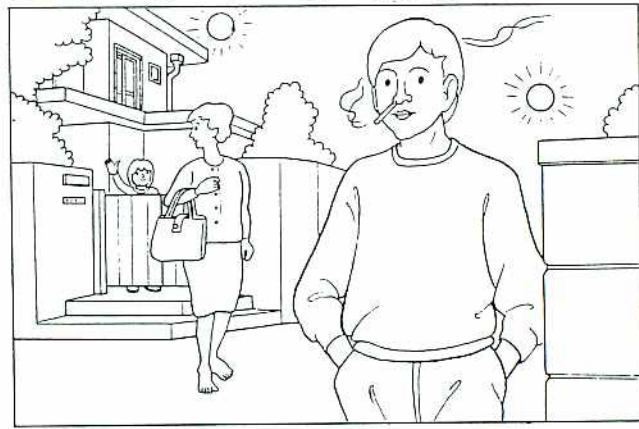
# 4月乳質

氏 名	上旬	中旬	下旬
鈴木 修	0	1	1
高橋 一男	1	1	1
高平 幸夫	0	0	0
中本 利平	0	0	1
半沢 利平	1	0	0
国見 一男	0	0	1
国見 実	0	0	1
斉藤 哲雄	0	1	0
斉藤 栄七子	0	0	0
伊千 秀清	0	1	0
伊藤 清一	0	0	0
村井 直行	0	0	0
山崎 隆	0	0	0
後藤 信夫	0	1	1
齊須 清志	0	0	0
今井 昭男	0	1	1
山田 喜延	0	0	0
房川 亮夫	0	0	0
井上 剛	0	0	0
笠井 岩男	0	0	0
赤堀 敏牧	0	0	1
鈴開 儀 橘	0	2	2
儀 橘 地 区			
名越 成夫	0	0	1
乾 雅	0	0	0
乾 洋	0	0	0
伊東 武雄	0	0	1
山下 富孝	0	0	1
北川 孝二	0	0	0
水本 正二	0	0	0
水本 正みどり	0	0	0
山本 正八	0	0	0
榎本 英雄	0	0	0
穴吹 貞明	0	0	0
佐藤 子	0	0	0
佐々木 昭	0	0	1
野口 忍	0	0	0
岡田 功	0	0	0
岡田 次郎	0	0	0
金子 安有	0	0	0
高野 国雄	0	0	1
中林 忠雄	0	0	0
工藤 弘	1	0	0
赤波 清	1	1	1
沢口 俊夫	0	0	1
桜井 義雄	0	0	0
西山 健	0	0	0
大西 一郎	0	1	1
大西 明	0	0	0
福島 憲子	0	0	0
下川 秀子	0	0	0
三輪 貞夫	1	0	1

氏 名	上旬	中旬	下旬	氏 名	上旬	中旬	下旬
当 規 地 区							
飯島 光五郎	0	0	0	長 沢 貞義	0	0	0
飯島 精市	0	0	0	石 崎 多門	0	0	0
奥田 勝佳	0	0	1	林 仁一郎	0	0	0
奥田 健雄	0	0	0	高 藤 祐藏	0	0	1
中山 安寿	0	0	0	連 田 弘	0	0	0
阿部 俊勝	0	1	0	永 谷 雄幸	0	0	2
鈴木 木垣祥幹	0	0	0	長 繩 弘勝	0	0	0
小西 垣丈夫	0	0	0	麻郷 地 忠勝	0	0	0
小原 治	0	0	1	小 針 晴信	0	0	2
吉田 正行	0	0	0	花 川 秀	0	0	1
竹村 満夫	0	0	1	花 川 翠	0	0	1
高橋 常次	0	0	0	今 井 輝男	0	1	1
筒井 富男	0	0	0	岡 部 実	0	0	0
筒井 良秋	0	0	0	渡 辺 善行	0	0	0
安井 太吉	0	0	0	松 隈 健二	1	0	0
安田 一男	0	0	0	古 瀬 永	0	0	0
山田 一吉	0	0	0	藤 本 久雄	1	1	1
松田 正義	0	0	0	小 川 清	0	1	1
舟田 正	0	0	0	佐 藤 道嘉	0	0	0
菊地 要良	0	0	0	佐 藤 末美	0	1	0
遠田 要三	0	0	0	佐 藤 永	0	0	0
西山 隆一				佐 藤 永	0	2	0
長正 路清	0	0	0	佐 藤 永	0	0	0
大野 富夫	0	1	1	望 月 幸男	0	1	0
吉成 村ハナ子	0	0	0	白 築 政博	0	0	1
福成 村守	0	0	0	武 田 勇	0	1	1
遠藤 弘成	0	0	0	高 橋 敏夫	0	0	1
唐 幸司	1	2	1	高 倉 敏彦	0	0	0
中 標 津 地 区							
緩坂 欣一	0	0	0	小 倉 茂夫	0	0	0
緩坂 恭民	0	0	0	阿 部 正六	0	0	2
吉川 慎久	0	0	1	佐 藤 三男	0	0	0
滝川 慎二	0	0	2	開 陽 地 区			
久保 慶一郎	0	0	0	土 井 昭男	0	0	1
久我 良夫	0	0	1	向 館 吾	0	0	0
正城 純一	0	0	0	山 田 輝男	0	0	1
荒 昭一	0	0	0	浅 野 トミ子	0	0	0
桜井 幸一	0	0	0	吾 妻 紀己夫	0	0	0
佐々木 繁一	0	0	1	鈴 井 高夫	2	1	2
佐藤 信義	0	2	2	桜 木 寿勝	0	0	0
三森 章司	0	0	0	高 橋 義	0	0	0
下山 幸一	0	0	0	中 本 栄二	0	0	0
				丸 田 良夫	0	0	0

# 小・中学生の応募を お待ちしております。

## 間違いないさがし



この絵の中には、いくつ間違  
いがあるでしょうか。間違いを  
見つけて、その数をハガキに書  
いて送って下さい。

＜応募規定＞

①官製ハガキに答えを書いて送  
って下さい。

②あなたの氏名・住所・年令を  
書いて下さい。

③対象者：小・中学生

④宛先：中標津町東七条南二丁目  
中標津町農協組織広報係

⑤締切日：五月二十日まで

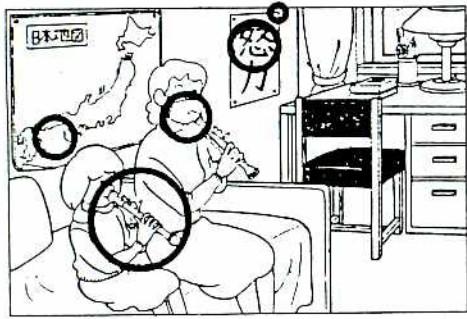
\*応募下さった方には全員参加  
賞を差し上げます。尚、正解  
者には当り賞を贈呈いたしま  
すので多数応募下さい。

\*正解者の発表は七月号紙面で  
発表いたします。

＜三月号の当選者＞

三月号の正解は「五つ」（下の  
図の○印）でした。応募者九名  
で正解者は二名でした。二月号  
の正解者は次の方々です。

共 成 中林亜紀子ちゃん九才  
西武佐 石橋真徳くん



〔3月号の間違い個所〕

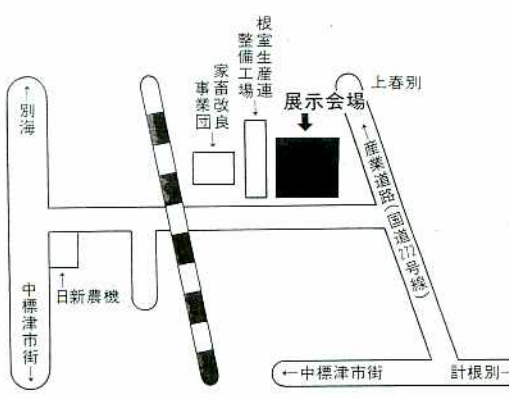
## “見直そう中古農機”



中標津町農業協同組合

## 管内中古農機 展示即売会のご案内

日時：5月20日・21日



## 表紙写真

今回の表紙写真は、協和地区の林晴美さん二十四才です。

晴美さんは、結婚前農協資料課で四年間勤め、その間、農村青年との交流の中で農業を理解され、一年前結婚し、今は一女の母親として奮闘中だそうです。

今後は、地域の若妻との交流を深め、仲間と共に料理やお菓子作りもやってみたいと希望をもらっていました。

